

活動報告——令和二年度

——令和二年度例会記録——

四月大会 中止

七月例会 中止

九月例会 九月十二日

オンライン開催

・南朝文学における「都」に関する考察

董 子華

十二月例会 十二月五日

オンライン開催

・趋向补语「V1V2+来/去」中

『来/去』的隠現

田 禾・郭 雲輝

・香港の映像作家・羅玉梅の「殖物」

——文学と映像の協奏

西野 由希子

◇四月十八日付で会誌『お茶の水女子大学中国文学会報』第三十九号を発行した。

卒業論文・修士論文題目

令和二年度三月修了(四名)

令和二年度三月卒業(五名)

池田 葵 王維の仄声韻詩について

井上 菜乃子 村上春樹初期長編三部作における「やれやれ」～作品内の役割と中国語訳出の考察～

望月 優里 秦末期から楚漢抗争期における劉邦と功臣たちについての考察―『史記』を中心に

吉田 恵 古代中国の治水伝説に関する一考察

中家 晶瑛 中国語母語話者間インタビュー会話における聞き手の共感や積極的参加表現の様相―「競合同調型発話」に着目して

大西 由美子 「舜子變」について―舜説話の比較から見る

その特徴と伝承

柴田 末美江 莫言『蛙』における「罪」と「贖罪」について

～おばさんの犯した罪と贖罪を中心として～

潘 一嵐 沙汀1931年～1945年の小説創作について―諷刺と四川を中心に

李 夢雨 魔術的リアリズムから異なる道へ―閩連科の「神実主義」